

御小っ子通信

令和7年度 御館山小学校だより

令和7年8月4日(月)第12号

文責：校長 山口敬博
副校長 安樂智史

令和7年度スローガン
笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ／助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

【ガンバレ御館つ子】

第38回KTN
長崎県ミニバスケットボール交歓大会
女子ブロックⅠ優勝
いさはやミニバスサマーフェス
すこやかブロックⅠ優勝

御館山女子ミニバスケットボールクラブ

夏休みも、
子どもたちは、
スポーツ、芸術、学習、
地域活動をはじめ、
様々な分野で
頑張っていることだと思います。

明峰中のバスケ部は
県中総体で見事3位入賞！
おめでとうございます！

これからも、
子どもたちの頑張りを
みんなで共有し
喜び合いたいと思います。

子どもたちの
頑張りがありましたら、
どしどしあ寄せください。

※入賞等が叶わなくても、
「こんな頑張りが見られた」
などの報告でも大丈夫です。
頑張りを教えていただければ
紹介します。

※写真掲載不可の場合は、
写真は掲載しませんので、
併せてお知らせください。

令和7年度第一学期、児童代表の振り返り

夏休みに入って3週間目に入りました。
先日お昼頃、堀ノ内公園の前を車で通過したのですが、
楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿を複数見かけました。
夏休みを満喫しているようで嬉しく思いました。
熱中症と交通事故にはくれぐれも注意しながら、
思い思いの夏休みを過ごして欲しいと思います。

さて、7月18日(金)に終業式を行い、
子どもたちと共に一学期の成果の振り返りを行ったのですが、
その際児童代表の5年生の
ト部優芽さん、石渡由彩さん、大坂大治郎さん、畠田実央子さんの4名が、
素晴らしい一学期の振り返りを発表しましたので、皆さんにも紹介します。
本号では、まず5年1組ト部優芽さんと、5年2組石渡由彩さんの振り返りです。

1学期がんばったこと

ト部 優芽

私は、1学期にがんばったことが2つあります。

一つ目は授業での発表です。4年生では、あまり自信をもつことができず、あまり発表することができませんでした。しかし、日頃の授業の中で、誰でもわかるようなことには手を挙げて発表するように心がけました。するとどんどん自身がわいてくるようになりました。今でもとてもたくさん発表するというわけではありませんが、5年生になって成長することができたと感じています。

二つ目は、委員会活動です。5年生となり初めての委員会活動で、はじめは少しドキドキして緊張していましたが、6年生に優しく教えていただいたので、その緊張がほぐれたことを覚えていました。私は健康委員会で、運動会の際に救護係でした。ケガをした人の手当てをしたり、具合が悪くなった人のお世話をしたりと、とても忙しかったです。けれど、先生方から「ありがとうございます」と言われたことが嬉しかったし、児童の皆さんも笑顔になってくれたことも嬉しかったです。だから私は、健康委員会の仕事を通して、看護師になりたいと思うようになりました。これからも、委員会活動の仕事をがんばりたいです。

そして、2学期にがんばりたいことは、御館山小学校の役に立ちたいということです。みんなが思いやりの心をもつことができるよう、自分にできることを考えて過ごしていきたいです。例えば、誰とでも仲良くすること。どんな人にも親切にすることを心がけて過ごしていくことで、御館山小学校がよりよい学校になってほしいです。

1学期を振り返って

石渡 由彩

私は、1学期にがんばったことが3つあります。

一つ目は、漢字50問テストで94点を取ったことです。4年生の頃は、94点より低い点数を取っていました。ある時先生が「来週の木曜日に漢字50問テストをします。」と言った時、私は頭が真っ白になりました。でもその時は、高得点を取りたい気持ちが強かったので、自学で漢字50問テストに向けて練習をしました。自学が返ってきて、スタンプが2回も押してあったので嬉しかったです。たくさん練習をしたので、テスト当日は少し自信がありました。返ってきたテストの点数を見ると94点だったので、驚いたし嬉しかったです。その時、努力し続けることが大切だと思いました。次回のテストでも100点を目指して頑張りたいです。

二つ目は、あいさつです。私は、あいさつがあまり得意ではありません。だけど朝、友だちが元気よく明るいあいさつをしているのを見て、「自分もしたい」、そういう気持ちになりました。なので今は、朝、明るく元気にあいさつができるようになりました。そして、あいさつは、「元気に明るく」だけでなく、「笑顔」で言うのも良いと思いました。

三つ目は、トイレのスリッパ並べです。私はいつも、トイレが終わった後、手を洗って終わりでした。でも、授業参観など、家の人が来たときに、きれいな方が気持ちいいしスッキリするのでいいと思い、トイレのスリッパを並べるようになりました。人のことを考えられる人になりたいです。

2学期は、「あいさつ」と「スリッパ並べ」はあたりまえのようにしたいです。そして、できることはなんでも進んでできるようになりたいです。

5年3組大坂大治郎さん、4組畠田実央子さんの振り返りは次号でお伝えします。お楽しみに！